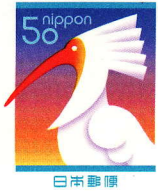


郵便はがき



◆活動報告◆ 2009.1 vol.12

12年間・子育て支援・NPOを実践している唯一の武蔵野市議会議員



つちや みえこ
土屋 美恵子



迎春
昨年は決算委員長の大役をいただき、有言実行の活動に向け励んでまいりました。これも皆さまの暖かい応援あつてのことと、感謝申し上げます。皆さまのご健康とご多幸を心からお祈りしますとともに、本年もお役に立てますよう全力で行動して参ります。

〒180-0023 武蔵野市境南町5-13-5

TEL/FAX 0422-31-0324

携帯 080-1075-9962

http://www.tsuchiyamieko.jp ジェット紙はがき

◆武蔵境南口新公共施設 名称と着工が決定！

念願の青少年のためのスペースを含んだ公共施設が、西部地域に誕生します。着工に伴い高架下に駐輪場を、西武鉄道(株)より提供いただくことになりました。

「ひと・街・情報・創造館 武蔵野プレイス」

H21年1月着工、H23年7月頃オープン予定

新築工事請負契約：25億9,140万円

請負主：フジタ・白石・清水建設共同体

◆中小企業向けの融資制度を拡充

1月から、特別融資あっせん額の限度額が300万円から1,000万円に、利子の補給が、現行の年0.5%を越えた部分ではなく年0.3%を越えた部分から受けられるようになりました。

◆平成19年度決算認定

一般会計及び4特別会計の歳入決算総額は909億7,613万円、歳出概算総額は877億6,652万円で32億961万円が繰り越されました。市民一人あたり42万3,994円にあたります。長期計画に基づき、各事業が実施されたことは評価するが、市民参加の実態には疑問が残ります。

◆第二中学校から中学校給食が始まりました

安心・安全に配慮した武蔵野市の特色ある給食が、中学校にも導入されました。平成22年度までにその他の中学校にも今後導入される予定です。市は財団を設立し運営する方向を示していますが、民間委託した場合よりも2,000万円/年も多く費用がかかります。

一般質問で進言！

「運営・執行実態を

分かりやすく開示せよ！」

市各部の年度運営方針、各事業の目標値や予算、執行率、職員比率等を市民に分かりやすく開示する必要性を感じ、訴えました。

「その子にあった体制を！」

学習指導員などの配置や放課後の学習支援教室の導入がすすみましたが、課題もみられ、子どもの学習意欲や学校生活の質を向上させる努力を継続すべきです。

今後も、市が抱える課題の優先度・緊急度をふまえた施策の選択・決定と、事務事業の効率化、健全で安定した財源確保に取り組んでまいります。本年もご支援のほど、宜しく申し上げます。